

学校評価アンケートの集計結果報告

1 全体の傾向

学習理解や友達関係、挨拶や礼儀といった面で高い評価をいただき、子供たちが安心して学校生活を送っていることが確認できました。特に「勉強の内容がわかる」「友達と仲良く協力できる」といった点は、児童・保護者・教員のいずれからも肯定的な回答が多く寄せられています。

一方で、生活習慣（就寝時刻やゲーム・テレビの時間管理）、体力づくり、読書習慣については、保護者からやや厳しめの評価をいただきました。学校での取組と家庭での実態に差がある部分も見られ、今後の課題と受け止めています。

これからも、学校と家庭が力を合わせ、子供たちの健やかな成長を支えてまいります。引き続き、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

2 成果と課題

項目	成果（肯定的に見られた点）	課題（今後改善が必要な点）
生活習慣	食事をきちんととれている。	就寝時刻・起床時刻の安定、ゲームやテレビの時間管理を行う必要がある。
体力づくり	運動に目標をもって取り組む児童が多い。	苦手な運動への挑戦、日常的な外遊び・運動習慣が必要である。
生徒指導	学校が楽しいと感じている児童が多く、先生に相談できている。	保護者からは「家庭で親・兄弟に相談が多い」との声がある。引き続き、学校での相談体制の充実を図る。
規範意識	「ありがとう」「ごめんなさい」が言える、あいさつができる。	「決まりや約束を守る」面に改善の余地がある。
仲間意識	友達に優しく接し、仲良く協力できる。	特に大きな課題は見られない。
自己有用感	掃除や係活動で役に立っている。感謝の言葉を受け取っている。	公共物を大切にする意識のさらなる育成が必要である。
学力向上	授業理解・タブレット活用・宿題の取組に前向きである。	家庭からは「宿題の進め方」に課題があるとの指摘がある。
個に応じた指導	宿題や読書に積極的な児童も多い。	読書習慣が定着していない児童がいる。
表現力育成	授業や家庭で自分の考えを伝えられる。発表も活発である。	一部児童は、表現活動に苦手意識を持っている。

3 学校への要望、閉校行事、統合準備についての御意見

- 先生方や保護者の皆様の協力のおかげで円滑に進んでいると感じる。
- 子供たちが統合後スムーズに伊方小と関わっていけるように交流を持たせてくれているのは良いことだと思います。
- 交流学习やオンラインを活用しての交流の機会を作っている。
- 学校によって交流活動や学校行事、PTA の活動内容も変わるので、どうなっていくのかが少し不安です。

4 学校より

統合に向けて、日頃より各部会の活動に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

8月27日には、両校のPTA三役が集まり、規約やPTA活動、学校行事等について話し合いを行いました。詳細につきましては、あらためてお知らせいたします。

子供たちが安心して新しい環境を迎えられるよう、2学期も引き続き、現地交流を予定しております。また、11月には伊方小学校にて「親子参観日」と「綱引き大会」を実施する予定です。保護者の皆様にも楽しんでいただける行事となればと願っております。

統合後も、子供たちがのびのびと学校生活を送れるよう、今後とも温かい御支援と御協力をお願いしますようお願い申し上げます。